学校番号	101

令和８年度　公民科

教科	地歴公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	『高等学校　政治・経済』（第一学習社）						
副教材等	『最新政治・経済資料集　新版』（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

政治・経済の授業は、日本および国際社会の現状を理解し、諸課題について考察することによって、自らの考えを形成するための授業です。基本的な知識を身につけ、自分の意見を表現するとともに他人の意見を聞くことによって公正な判断力が養われます。したがって、積極的・主体的な授業参加が求められます。

2　学習の到達目標

【①知識及び技能】社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【②思考力・判断力・表現力等】国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養う。
【③学びに向かう力人間性等】よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に，より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	○国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断している	○よりよい社会の実現を視野に，国家及び社会の担い手として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	現代の経済社会	1 経済社会の発展 2 経済主体と経済循環 3 経済活動と市場 4 市場の失敗と政府の役割	a: 経済の役割と，市場経済における人々の選択について，理解している。さまざまな市場の失敗の事例と，その弊害について，理解している。 b: 価格はどのようにして決まるのか，具体的な市場を取り上げて多面的・多角的に考察し，表現している。自立した消費者としてどのような行動をとるべきか，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 経済のしくみと、日本経済の特徴について、実生活と結びつけて、意欲的に探究している。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト 考察ワーク プリントの振り返りや自己評価 提出ノート	考察ワーク 学習状況 プリントの振り返りや自己評価 提出ノート
		1 物価と景気変動 2 財政のしくみとはたらき 3 金融のしくみとはたらき 4 経済成長と国民の福祉	a: 財政の機能としくみについて，理解している。金融のはたらきと金融機関の役割について，理解している。 b: 持続可能な財政のあり方を多面的・多角的に考察，構想し，表現している。金融を通した経済活動の活性化のしくみやあり方を多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c: 「持続可能な財政および租税のあり方」について，よりよい社会の実現を視野に，現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。「金融を通した経済活動の活性化」について，よりよい社会の実現を視野に，現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト 考察ワーク プリントの振り返りや自己評価 提出ノート	考察ワーク 学習状況 プリントの振り返りや自己評価 提出ノート

二学期	現代の日本経済と福祉の向上	1 日本経済の成長と課題 2 中小企業と農業 3 消費者問題 4 公害防止と環境保全	a: 諸課題の探究にあたって，日本社会の動向に着目したり，国内の諸地域や諸外国における取り組みなどを参考にしたりしている。 b:社会的な見方・考え方を総合的に働かせ，他者と協働して持続可能な社会の形成が求められる現代日本社会の諸課題を探究する活動を通して，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，よりよい社会のあり方についての自分の考えを説明，論述している。 c: 取り上げた課題について，よりよい社会の実現を視野に，現代社会の諸課題を主体的に解決し，合意形成や社会参画に向かおうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト 考察ワーク プリントの振り返りや自己評価 提出ノート	考察ワーク 学習状況 プリントの振り返りや自己評価 提出ノート
		1 労働問題と労働者の権利 2 今日の労働問題 3 社会保障の役割と意義	a: 諸課題の探究にあたって，日本社会の動向に着目したり，国内の諸地域や諸外国における取り組みなどを参考にしたりしている。 b:社会的な見方・考え方を総合的に働かせ，他者と協働して持続可能な社会の形成が求められる現代日本社会の諸課題を探究する活動を通して，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，よりよい社会のあり方についての自分の考えを説明，論述している。 c: 取り上げた課題について，よりよい社会の実現を視野に，現代社会の諸課題を主体的に解決し，合意形成や社会参画に向かおうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト 考察ワーク プリントの振り返りや自己評価 提出ノート	考察ワーク 学習状況 プリントの振り返りや自己評価 提出ノート

三学期		1 国際社会と国際法 2 国際社会の変化 3 国際連合と国際協力 4 人種･民族問題 5 日本の外交と国際社会での役割	a: 国際連合の機能と主要機関の役割について，理解している。国際経済における日本の地位について，理解している。 b:国際社会の多極化や国際協力について，多面的・多角的に考察し，表現している。国際経済の安定と成長のために果たすべき日本の役割について,考察,構想し,表現している。 c:「国際法の果たす役割」について，よりよい社会の実現を視野に,現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。「国際経済において求められる日本の役割」について，よりよい社会の実現を視野に,現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト 考察ワーク プリントの振り返りや自己評価 提出ノート	 考察ワーク 学習状況 プリントの振り返りや自己評価 提出ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度